

小俣まちづくり便り

令和5年10月6日

Vol.31

おばた参宮市を開催

来る10月29日(日)に「おばた参宮市」「企業展」を小俣合同会館、環境改善センター前で開催します。

販売ブースでは美味しい甘味やお弁当の販売、企業・団体ブースでは活動PR、ゆるキャラと遊ぼう!や観光戦隊イセシマンの登場など楽しいことが盛りだくさん。食べて観て楽しんでください。

お客様感謝祭の抽選会も開催します。

詳しくは新聞折込チラシをご覧ください。たくさんの方のお越しをお待ちします。



開催日時・・・ 10月29日(日) 10:00~15:00
開催場所・・・ おばた農村環境改善センター周辺



会場の雰囲気はこんな状況です！

まちを美しく運動

毎年11月の第1日曜日に、まちづくり協議会は町内各自治会様と協働して「まちを美しくする”ごみゼロ”運動」に取り組んでおります。

ちなみに、今年は11月5日(日)に予定しております。

私たちの町を歩いてみるとよく分かりますが、各種ボランティア団体、心ある住民の方々等の活動により、比較的きれいな町にはなっております。

とはいうものの、まだまだ、道路・堤防・空地等には空き缶・ペットボトル・タバコの吸い殻・飼い犬の糞等を目にします。

道路や空地はゴミ捨て場ではありません。ほとんどの住民の方々は、ルールを守って頂いております。

子どもたちの手本になって欲しい人、いますよね。

子どもたちは見てますよ！



あいさつができる若者

「あいさつ運動」は、当まちづくり協議会、学校、ボランティア団体等で推進中ですが、まだまだ、定着化されてはいないと思います。定着すれば、「あいさつ運動」は「日常行動」になります。過日、次のような新聞投稿があったので紹介させていただきます。物騒な時代になっており、安易に「あいさつ」をするのも躊躇しますが、元気をいただけます。

この夏、若者とのすてきな出来事がありました。

暑い日の午後でした。友人とランチをしてわが家近くまで車で送ってもらい、そこからは日傘を差して歩きました。

自転車に乗った高校生らしき男子2人と擦れ違い、ともに見ず知らずの私に「こんにちは」とあいさつしてくれました。

私は一瞬、驚きつつも「こんにちは。お帰りなさい」と笑顔で返しました。

すると2人は「ただいま」と声をそろえ、さっそうと走り去りました。

誰にでもきちんとあいさつするとは何て素晴らしい若者でしょう。

ペダルをこぐ後ろ姿を見やり、2人の明るい未来を願わずにいられませんでした。



「あいさつ」に関するエピソードや想いをお寄せください！

記録に残る小俣町の災害

昭和28年9月25日の台風13号では県下の諸河川とともに宮川が氾濫して今の宮前地区の田んぼは濁水にすっぽりと覆われました。



外城田川の濁流は上惣の橋を洗い堤防外に溢れて、当時の中学校々庭は水深1メートル30センチに及び、床下浸水家屋約180戸、冠水田畑90ヘクタールで、一面泥海と化しました。

日紡工場(宮川)だけでも被害額29万円であったと言います。

お詫び

伊勢市の広報配布時期に合わせ、原則的に月2回発行している「小俣まちづくり便り」の9月末発行のNo.30は、事務局の手違いでNo.31と一緒に回覧させていただくことになりました。

過日、回覧後の「小俣まちづくり便り」はどうなるのかという電話がございました。

「小俣まちづくり便り」のバックナンバーは合同会館入り口に備えてありますので、ご希望の方は、ご自由にお持ちください。

編集後記

新型コロナは第9波に入っているけど、危機感は薄らぎ、冬に増加するインフルエンザが異常な勢いで増加してきております▼ゴミ問題・・・ポイ捨てはなぜ減らないのか?「道徳観」は無くなったのか?罰則があるのに、検挙されている違反者はいるのか?▼自転車のヘルメット着用の「努力義務化」・・・施行されて半年になるが、ヘルメットを着用している人は余り見かけない

小俣まちづくり協議会

〒519-0505 伊勢市小俣町本町3番地 小俣町合同会館内

☎ 0596-65-7788 Fax 0596-65-7789

E-mail obata.com@chorus.ocn.ne.jp URL <http://obatamk.sakura.ne.jp>

(事務局オープン時間帯 原則 月～金の午前9時～午後0時00分)